



萌木

4月号



調布市立第七中学校

校長 山田 勝

令和8年4月17日発行

～自尊・立志・感動～

成長に向けた日々の場として

校長 山田 勝

4月、春を迎え、始業式、入学式、はしうち教室の入学を祝う会を行い、調布市立第七中学校での令和8年度がスタートしました。

本校では今年度も教育目標、目指す学校像・生徒像を以下のように定め、教育活動を進めてまいります。

校訓 「自尊・立志・感動」 ～徳・知・体の調和のとれた生徒の育成～

「徳」自尊 … 自分を大切にし、思いやりの心を持つ生徒

「知」立志 … 夢や目標を持ち、絶えず学び続ける生徒

「体」感動 … 心と体を鍛え、爽やかな感動を生む生徒

そのため、生徒・教職員・地域住民が七中に魅力と誇りを実感できるよう「地域協働の学校」づくりを目指す。

【目指す学校像】生徒一人一人に居場所があり、安心・安全で自分の力を伸ばせる学校

【目指す生徒像】○自尊 自分を大切にし、思いやりの心を持つ生徒

○立志 夢や目標を持ち、絶えず学び続ける生徒

○感動 心と体を鍛え、爽やかな感動を生む生徒

始業式では、ここに集まり共に学びともに成長することの意義を理解し大切にしたいと次のような話をしました。

【前略】現在いろいろなことが世界の中で起こっています。ミサイルが街を襲い多くの方が亡くなった、海峡を封鎖して石油の流通が止まったなど、様々なことが起こるこの現代社会を私たちは正しく生き抜かなければなりません。どの情報を受けとりどのように判断することが正しいことなのか。そして正しいこととはどのようなことなのかを考える力がが必要です。その力を獲得するためにも、私たちは学び続けなければなりません。今の学びがこれからも続く学びの基礎となり、私たちを支えてくれます。私たちのこれからも続く学びのためにも、中学校での学びを大切にしてください。

仲間が3月よりもより一層真面目に頑張っている姿をみて茶化すのではなく、是非自分のエネルギーに変換してみてください。仲間との関わりは、自分を成長させるとともに、自分と関わることで仲間を成長させていきます。

ともに高めあえる、そんな関係を同じクラスの仲間と作ってください。七中全体がさらに成長していく集団になってくれると期待しています。

みなさん一人一人はかけがえのない大切な存在です。今日発表になった新しいクラスが、それぞれが活躍できる居心地のいいクラス、学年となるように、自分自身を大切に、それと同じように他の人たちを大切に生活していきましょう。頑張ることを応援しあえる関係を築いて、自分が学び続けることができるよう成長してってください。【後略】

今年度も保護者の皆様のご理解とご協力、地域の皆様のお力添えにより、七中で学ぶ生徒にとって、七中が心のよりどころとなり、学びを深めることができる場となりますようよろしくお願いいたします。